



ひ・よ・り通信



平成 29 年 11 月号

秋らしさを感じていたのもつかの間、すっかり冬の寒さを感じるようになってきました。今月のひ・よ・りきっずでは、設定遊びでリトミック、行事でクリスマス会を予定しています。体調に気をつけて楽しみに通って頂けたらと思います。

お礼

サービス満足度調査のアンケートにご協力頂きありがとうございました。頂いたご意見を真摯に受け止め、より良いサービスを提供できるよう努めて参ります。



活動の様子

ピザづくり




先日、お母さんから「なぜ、手順書をつかうんですか?」とご質問を頂きました。耳からの情報をキャッチしにくい、留めておきにくいお子さんも手順書があると、自分でやり方を目で見て確認して取り組めるため、「自分でできた」と実感が湧きます。この体験が、「やってみよう!」と自信に繋がっていきます。文字やイラスト、写真などお子さんが何をヒントにしやすいかによってその形態は違いますので、自分のお子さんとはどのタイプを使っているのか、なぜそれが良いのか、職員に尋ねてみてください! 支援や活動についてのご質問、今後もどしどしお待ちしております!(^^)

お知らせ

新しい先生の紹介です。

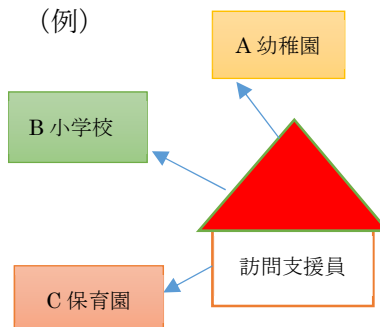
「保育所等訪問支援事業」で、「訪問支援員」としてお世話になる事になりました。外部に出ることが多く、子どもたちと直接関わる機会が少ないですが、隙を見つけてひ・よ・りの子どもたちと活動したり一緒に遊んだりしようとワクワクしています♪これからよろしくお願ひします。



どい せんせい

保育所等訪問事業とは?

(例)



訪問支援員（発達支援に関わる療育スタッフ）が、お子様の集団生活の場である園、学校、施設等に訪問させて頂き、お子様が集団生活に適應するために必要なサポートを行います。

- ・お子様に対する支援（直接支援）
 - ・訪問先の養育者に対する支援（間接支援）
- を行い、お子様にとってどのような関わり方や伝え方がわかりやすいのかを、訪問先の養育者と保護者とで一緒に考えていきます。